

令和5年度進行管理・評価シート  
**基山町歴史的風致維持向上計画（平成31年1月24日認定）**  
（最終変更令和6年3月31日）

□進捗評価シート（様式1）

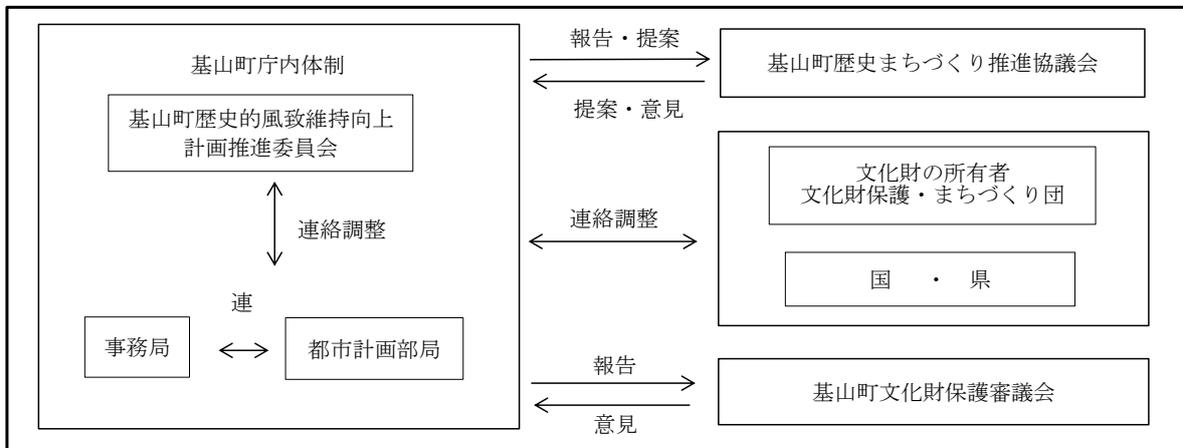
①組織体制（様式1-1）	
1 計画の実施体制	1
②重点区域における良好な景観を形成する施策（様式1-2）	
1 都市計画との連携	2
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項（様式1-3）	
1 特別史跡基肄城跡保存修理事業	3
2 基肄城跡顕彰建造物保存修理事業	4
3 とうれぎ土塁・関屋土塁保存修理事業	5
4 御神幸祭関係建造物保存修理事業	6
5 歴史的建造物調査事業	7
6 歴史的風致形成建造物保存修理事業	8
7 国境石保存修理事業	9
8 大興善寺保存修理事業	10
9 基山散策路環境整備事業	11
10 基山周辺環境整備事業	12
11 御神幸祭の道等環境改善事業	13
12 長崎街道環境整備事業	14
13 木山口町の町並み保存活用支援事業	15
14 歴史的市街地の修景推進事業	16
15 景観形成推進事業	17
16 基山周辺住環境保全活用事業	18
17 伝統芸能継承団体支援事業	19
伝統芸能の担い手育成事業	
18 基山町歴史文化基本構想・文化財保存活用地域計画策定事業	20
19 歴史まちづくり普及啓発事業	21
20 文化遺産調査記録作成事業	22
21 きやまんもん文化遺産情報館（仮称）整備事業	23
22 歴史のまち案内サイン整備事業	24
元禄絵図の道サイン整備事業	
④文化財の保存又は活用に関する事項（様式1-4）	
1 文化財の保護・活用に関する取り組み	25
2 文化財の防犯及び修理（整備）に関する取り組み	26
3 文化財の保存及び活用の普及・啓発に関する取り組み	27
4 埋蔵文化財保護に関する取り組み	28
⑤効果・影響等に関する報道（様式1-5）	
1 基山町歴史まちづくりに関する報道	29
⑥その他（効果等）（様式1-6）	
1 歴史的風致に対する認識向上に関する取り組み	30
□法定協議会等におけるコメントシート（様式2）	31

評価軸①-1  
組織体制

項目		評価対象年度	令和5年度
計画の実施体制		現在の状況	
		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	歴史的風致維持向上計画は、事務局と文化財保護行政を担う部局が連携しながら庁内の推進会議により事業の具体的な検討を行い、基山町歴史まちづくり推進協議会の意見等を踏まえて実施する。実施に際しては、基山町文化財保護審議会の意見を聴くとともに、文化財の所有者や関係団体、国・県等との連絡調整を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
○庁内の推進会議である基山町歴史的風致維持向上計画推進委員会において計画に基づく事業内容等について協議した。 ○令和5年度の進行評価や計画変更及び次年度の事業内容等について基山町歴史まちづくり協議会を開催するとともに、町文化財保護審議会の意見を聴いた。			
(教育学習課)			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	庁内関係課との連絡調整等を十分に行い、円滑な事業推進を図る。		

状況を示す写真や資料等

歴史的風致維持向上の実施体制



基山町歴史まちづくり推進協議会  
(令和6年2月20日開催分)  
 ・計画変更について  
 ・令和5年度進行管理評価シート  
 ・中間評価シート



基山町歴史的風致維持向上計画推進委員会開催状況  
(第1回 令和5年10月17日開催分)  
 ・事業進行ならびに計画変更について  
 ・令和5年度事業について

評価軸②-1

重点区域における良好な景観を形成する施策

		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
都市計画との連携		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容

本町は、自然環境と都市環境とが調和し、安全で活力に満ちた秩序ある町の発展を促すため、町全体を都市計画区域に指定している。

歴史的風致維持向上計画の重点区域は、市街化区域と市街化調整区域にまたがっている。重点区域内の南東部の木山口町周辺は市街化区域内に、北西部の基肄城跡周辺の集落は市街化調整区域に位置している。重点区域内の市街化区域のうち、木山口町地区が商業地域及び近隣商業地域としているほか、第一種低層住居専用地域、第一種中高層住宅専用地域、第一種住居地域といった住居系の地域に指定されている。区域内の用途規制等に基づいて良好な景観形成を推進していく。

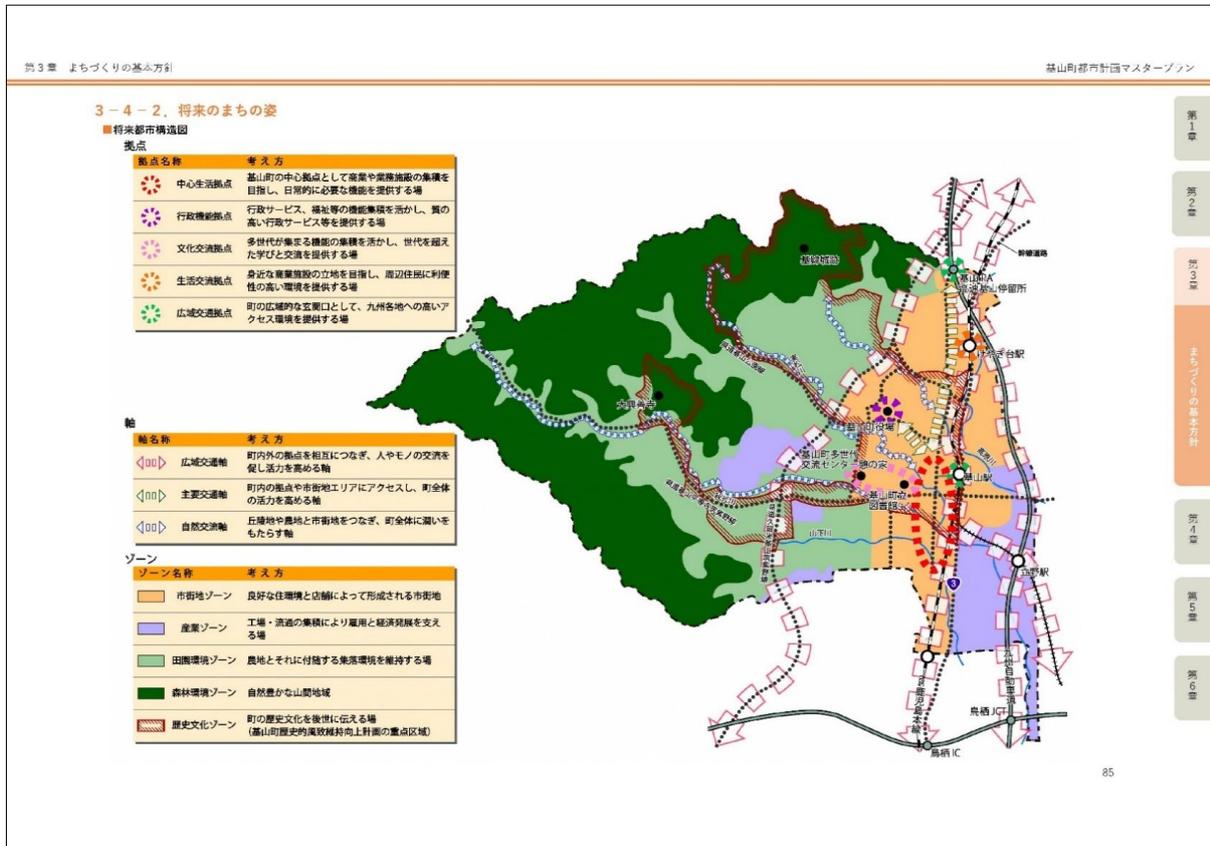
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和4年度に基山町都市計画マスタープランの改訂を行い、「町の歴史文化を後世に伝える場」として歴史的風致維持向上計画重点区域を「歴史文化ゾーン」と位置づけ取り組むこととしている。

(定住促進課・教育学習課)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	歴史的な街並み景観、特別史跡基肄城跡の史跡景観を十二分に保全し活用を図ることで、基山の個性を保全し活用するために、景観づくりの手法などについて検討を行う。

状況を示す写真や資料等



基山町都市計画マスタープランより抜粋

評価軸③-1  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和5年度
項目	現在の状況	
特別史跡基肆城跡保存修理事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間	平成21年度～
支援事業名	歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業、史跡等買上げ（直接買上げ）事業、町単独費
計画に記載している内容	特別史跡基肆城跡の遺構保存修理等を実施する。  <div style="text-align: right;">(教育学習課)</div>

**定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で**

特別史跡基肆城跡整備基本設計を策定するにあたって、官民が連携し基肆城跡の散策環境改善のための誘導サイン整備地点などを現地踏査に基づく内容とした。令和6年度の特別史跡基肆城跡整備実施設計の策定にむけて、今後も官民一体となった取組を行っていく。なお、令和5年7月の豪雨により、管理用道路の損壊がみられ、一部通行禁止区域があることから、次年度において早急な修理を行うこととしている。

進捗状況 ※計画年次との対応	<b>実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)</b>
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	コロナ禍において野外散策が定着し、気候がよい季節には各方面からの登山が活発化しており、基肆城跡全域における道標サイン、文化財解説サイン設置など早急な散策環境改善を行う必要がある。

状況を示す写真や資料等



基本設計策定にあたり実施した踏査の様子



基本設計策定にあたり実施した踏査の様子



特別史跡基肆城跡整備検討委員会  
(第12回 令和6年1月18日開催分)  
・整備基本設計について



『特別史跡基肆城跡保存整備基本設計』

評価軸③-2  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和5年度
基肄城跡顕彰建造物保存修理事業		現在の状況	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和5年度～令和10年度		
支援事業名	町単独費		
計画に記載している内容	昭和8年に建造された天智天皇欽仰之碑等の保存修理を行う。		

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

基肄城跡顕彰建造物等(以下、「顕彰建造物」)が竣工し、令和5年で90年を迎えた。これを期に、劣化状況の現況調査を行い保存修理へつなげるため、令和5年度に歴史的建造物調査を行い、歴史まちづくり推進協議会にて、顕彰建造物の持つ価値を評価し、必要な保存修理へつなげていく。加えて、関連事業である「㊸歴史まちづくり普及啓発事業」と連携し、本事業の効果を促進するよう務めた。

(教育学習課)

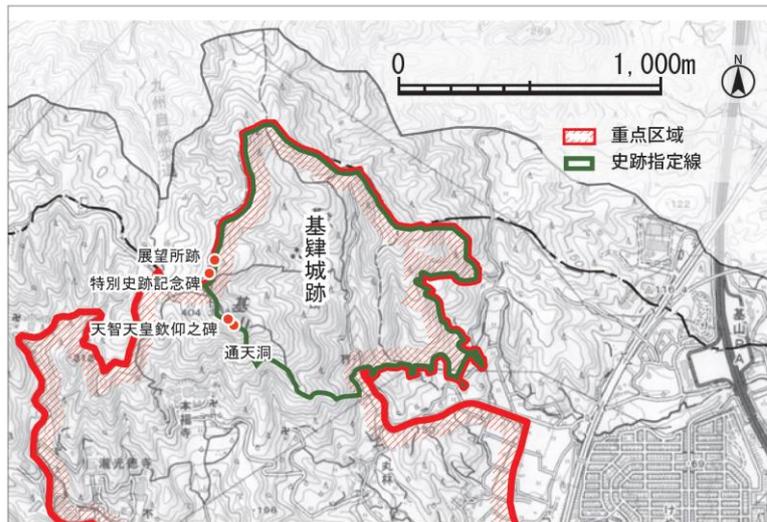
進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

顕彰建造物が、特別史跡基肄城跡内にあることから、特別史跡基肄城跡の本質的価値を損なわないことに十分配慮しつつ、保存修理ならびに保存修理のための資材等搬入路の確保が課題である。

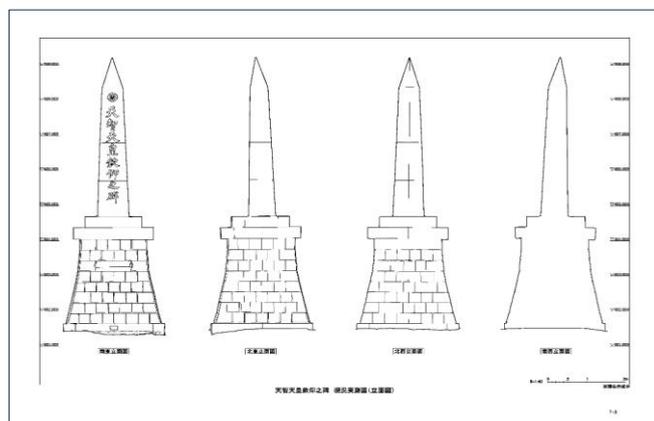
状況を示す写真や資料等



事業地



天智天皇欽仰之碑



天智天皇欽仰之碑実測図

評価軸③-3  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和5年度
とうれぎ土塁・関屋土塁保存修理事業		現在の状況	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和5年度～令和7年度		
支援事業名	佐賀県KIZUKI・看板改修支援事業		
計画に記載している内容	とうれぎ土塁・関屋土塁の遺構保存修理及び活用のための環境整備等を実施する。		

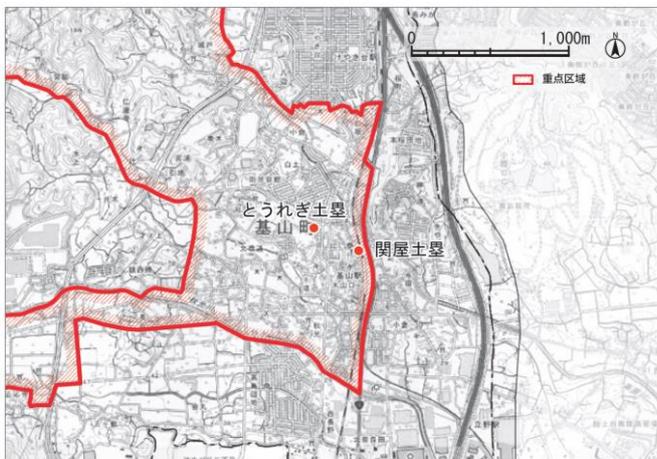
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

とうれぎ土塁の説明看板の改修を行った。

(教育学習課)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	とうれぎ土塁は看板の老朽化が著しく、改修を行った。関屋土塁については範囲などの明示がなく、住民・来訪のがイメージできるものとなっていないため、来訪者の視点に立った解説サイン設置が必要。

状況を示す写真や資料等



事業地



とうれぎ土塁説明看板(改修前)



関屋土塁(現地での範囲の明示が無い)



とうれぎ土塁説明看板(改修後)

評価軸③-4  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和5年度
項目	現在の状況	
御神幸祭関係建造物保存修理事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input checked="" type="checkbox"/> 未着手	

事業期間	令和8年度～令和10年度
支援事業名	町単独費
計画に記載している内容	荒穂神社の秋の大祭 御神幸祭に関わる建造物の保存修理のための補助を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

未着手

(教育学習課)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	計画認定時は築50年に満たなかった「お仮殿」に、令和5年8月に雨漏りがあることが発覚し、ブルーシートで覆うなど応急処置を行っているが、秋の例大祭時には維持向上すべき歴史的風致を著しく損なう状況となっている。現在築50年を越えたこともあり歴史的風致形成建造物候補とすべく計画変更を行っている。

状況を示す写真や資料等



事業地



ブルーシートで覆ったお仮殿



雨漏り進行が判明したお仮殿

評価軸③-5  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和5年度
項目	現在の状況	
歴史的建造物調査事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間	令和2年度～令和10年度
支援事業名	社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）・町単独費
計画に記載している内容	歴史的風致形成建造物保存修理事業を実施するにあたり、候補建造物を旧状に復する根拠としての痕跡や関係資料の調査を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和5年度は調査事案なし。

(教育学習課)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	劣化が進行している歴史的風致形成建造物もあり、所有者などへの働きかけを行っていくが、自己資金が負担となり修理にまで至っていない。貸店舗など商業利用との連携が必要。

状況を示す写真や資料等



基山商店主屋  
【未利用の2階】



松隈酒造場主屋  
【未利用】

評価軸③-6

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
		項目	現在の状況
		歴史的風致形成建造物保存修理事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和元年度～令和10年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）・町単独費		
計画に記載している内容	基山町の維持向上すべき歴史的風致を構成する市街地に点在する歴史的建造物について、歴史的風致形成建造物に指定し、保存修理等に関わる費用を補助する。		
<b>定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で</b>			
歴史的風致形成建造物が集まっている長崎街道沿いの木山口町まちづくり協議会にて、修理・修景基準を策定したことから、令和6年度以降、所有者などへの働きかけを行っていく。			
(教育学習課)			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	劣化が進行している歴史的風致形成建造物もあり、所有者などへの働きかけを行っていくが、自己資金が負担となり修理にまで至っていない。貸店舗など商業利用との連携が必要。		

状況を示す写真や資料等



基山商店精米所



基山商店酒造蔵

評価軸③-7  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和5年度
項目	現在の状況	
国境石保存修理事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input checked="" type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和8年度～令和10年度

支援事業名 町単独費

計画に記載している内容 二つ合わせの石柱が三ヶ所設置され、本来合わせ面を三ヶ所結ぶことで肥前国と筑前国の国境が表現されていたが、国道3号の拡幅工事によって移転されたさい、合わせ面個々が雁行し、本来の国境線表現が満たされていない。現在地で旧状に復するとともに、樹木で暗部が多い周辺環境の改善を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

未着手  
(教育学習課)

進捗状況 ※計画年次との対応

<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述) 2県3市町にまたがっているため、保存修理に関する協議が進まない。 二国境標石については、佐賀国道事務所によって樹木伐採が行われたが、福岡国道事務所管内側は未着手のため、所管による手入れの差が生じている。
---	--

状況を示す写真や資料等



事業地



国境線を表現していない二国境石  
※石標の合わせ目が国境



老朽化で読みづらくなった解説サイン



所管により手入れの差が生じている二国境  
※鉄道側(JR鹿児島線)からも周知できる方が望ましい。

評価軸③-8  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
大興善寺保存修理事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和3年度～令和10年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）・町単独費		
計画に記載している内容	近世・近代の寺院建築として基山町にとって貴重な建造物である大興善寺本堂および仁王門について保存修理を行うための補助を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
当該事業の推進を図るために制定した「基山町地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律施行細則」、「基山町街なみ整備助成事業等補助金交付要綱」に基づき、歴史的風致形成建造物である大興善寺本堂において老朽化した屋根の葺替え工事を令和3年度に実施し、令和4年度から大興善寺本堂の公開活用を図った。			
(教育学習課)			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	歴史的な建造物であることから、建造物の所有者と連絡調整など円滑な協議を行う必要がある。		

状況を示す写真や資料等



大興善寺本堂屋根材修理箇所【修理後】

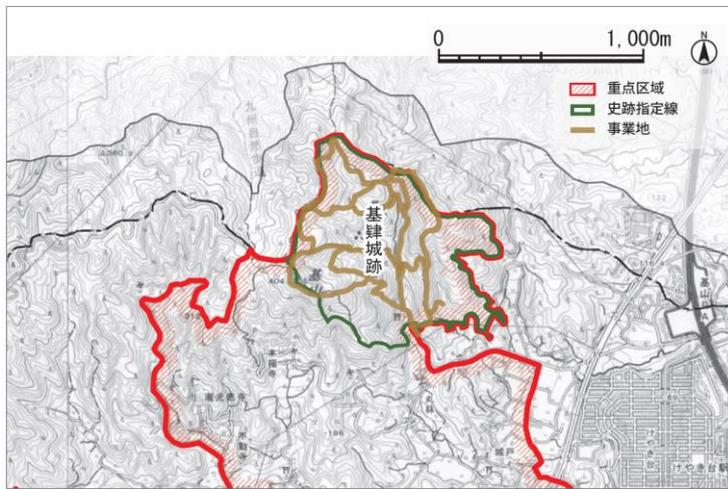


秋の紅葉時の大興善寺の様子

評価軸③-9  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和5年度
基山散策路環境整備事業		現在の状況	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和4年度～令和10年度		
支援事業名	町単独費		
計画に記載している内容	特別史跡基肆城跡の散策環境を改善するために、史跡環境に配慮しつつ、案内板等の環境整備とともに耐久性のある散策路整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で 事業着手にあたる前提としての「特別史跡基肆城跡整備基本設計」を令和5年度に実施しており、令和6年度に「特別史跡基肆城跡整備実施設計」を行い、関係省庁の補助メニューを活用しつつ、史跡散策路環境整備に着手していく。 (教育学習課)			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	特別史跡基肆城跡内にあることから、史跡整備のための計画策定後、史跡の本質的価値を損なわないよう十分配慮し、実施していく必要がある。		

状況を示す写真や資料等



事業地



官民連携による現地踏査の様子



官民連携による仮設誘導サイン

評価軸③-10  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和5年度
項目	現在の状況	
基山周辺環境整備事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間	令和2年度～令和10年度
支援事業名	社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）・町単独費
計画に記載している内容	基山の樹林環境を整えるため伐採・整枝計画を立案し、明るい山の環境を取り戻す。また、基山山頂へ至るアクセス道路や来訪者向けの便益施設、トイレ、ガイダンス施設などを整備する

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で  
 草スキー場や基肆城跡に訪れる町民や来訪者の利便性向上のために、トイレ、導入のための道路など関連便益施設を整備した。

(産業振興課・教育学習課)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	円滑な事業実施のために、市街化調整区域に係る届出等、県土木事務所など関係各所との綿密な連絡調整を行い、事業進捗状況を確認する協議も随時行っていく必要がある。

状況を示す写真や資料等



駐車空間ならびに導入部整備状況



整備されたトイレ

評価軸③-11

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
御神幸祭の道等環境改善事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和3年度～令和10年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）・町単独費		
計画に記載している内容	御神幸祭の道、大興善寺参道及び園部くんち御神幸の道の美装化をはじめとした景観整備を行う。		
<b>定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で</b>			
令和5年度は、町道塚原長谷川線からお仮殿までの延長L=85mについて測量ならびに実施設計を行った。仕様としては、御神幸祭の歴史的風致を維持向上するために脱色アスファルト、景観色を塗布したガードレールなどを行う予定としている。			
カーブミラー（2基）を街並みの景観に溶け込むよう景観色（ダークブラウン色）で整備している。			
（建設課 住民課）			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	美装化の色あいなどについて周辺住民の意見を聞きながら事業を行う必要がある。		

状況を示す写真や資料等



「御神幸祭」の歴史的風致を阻害する現状（舗装とガードレール）



施工予定仕様

評価軸③-12  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和5年度
項目	現在の状況	
長崎街道環境整備事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input checked="" type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和8年度～令和10年度

支援事業名 町単独費

計画に記載している内容 長崎街道を顕在化するために景観に配慮した美装化舗装をはじめとした景観整備を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

カーブミラー等から景観修景を行っている。(住民課・建設課・教育学習課)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
----------------	--------------------------

<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	木山口町まちづくり協会にて、整備内容について議論を深めるとともに、関係住民を巻き込んだ「魅力づくり」ワークショップを踏まえ、整備へとつなげていく。
---	---

状況を示す写真や資料等



事業地



カーブミラー施工前



カーブミラー施工後



木山口町まちづくり協議会の様子

評価軸③-13  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
木山口町の町並み保存活用支援事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和2年度～令和10年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）・町単独費		
計画に記載している内容	木山口町の歴史的環境整備を行う地元協議会への支援を行う。		
<b>定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で</b>			
長崎街道沿いにある歴史的風致形成建造物ならびに候補の修理基準、また現代建築でありながら長崎街道の歴史的風致を維持向上するための修景基準について、令和5年度において策定したことから、次年度以降の修理・修景を進めていく足掛かりとなる。また、コロナ禍で実施できていなかった先進地視察研修を、歴史的背景が類似している山鹿市を訪れ、研修を行った。			
(教育学習課)			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	木山口町まちづくり協議会（以下「まちづくり協議会」）会員等の歴史まちづくりへの理解がより深められるとともに、事業対象地の歴史的な個性を生かした今後の取り組みについて魅力あるものとするために、引き続き支援を実施する必要がある。		

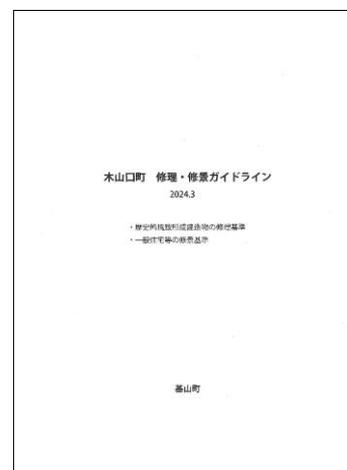
状況を示す写真や資料等



先進地視察研修【山鹿市】（令和5年11月8日）  
山鹿市都市計画課からの説明を受講の様子



協議会開催の様子（令和6年1月12日）



木山口町修理・修景ガイドライン

評価軸③-14  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和5年度
項目	現在の状況	
歴史的市街地の修景推進事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input checked="" type="checkbox"/> 未着手	

事業期間	令和6年度～令和10年度
支援事業名	町単独費
計画に記載している内容	長崎街道や城戸、丸林地区等の集落に保たれる歴史的風致を阻害する建築物や工作物の修景を行うための補助を実施する。

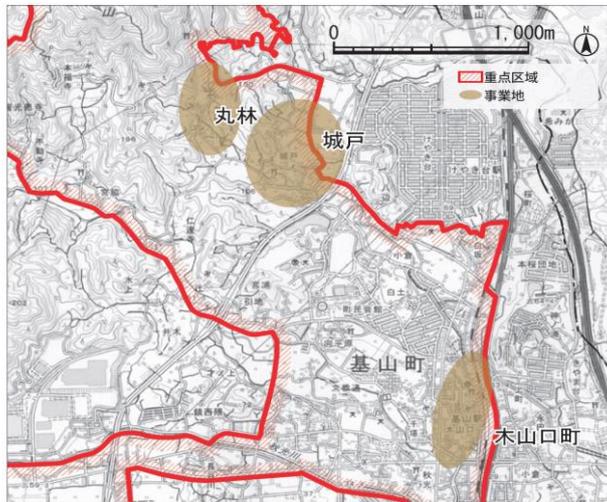
**定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で**

令和5年度に木山口町まちづくり協議会にて、修理・修景ガイドラインを策定したことから、令和6年度に入り関係住民への周知を図るとともに、本事業を進めていく。

(定住促進課・教育学習課)

進捗状況 ※計画年次との対応	<b>実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)</b>
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	修理・修景にあたって、原因者負担額があることから、なかなか進まないケースが露呈してきている。商業活性化と合わせて進めていく必要がある。

状況を示す写真や資料等



事業地



現在の長崎街道の沿道の景観 (木山口町)

評価軸③-15  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
景観形成推進事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input checked="" type="checkbox"/> 未着手	

事業期間	令和6年度～令和7年度
支援事業名	町単独費
計画に記載している内容	歴史的風致を維持向上した後の環境保全策としての『景観計画』等を策定する。

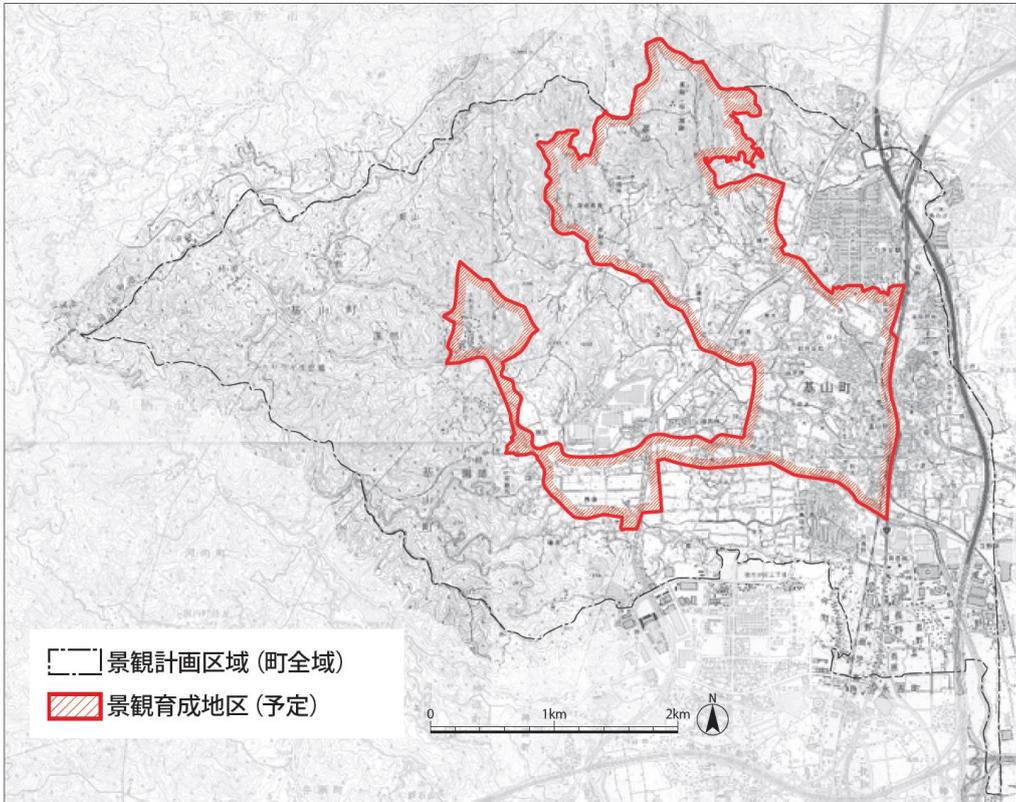
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

未着手

(定住促進課・教育学習課)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	木山口町の修理・修景ガイドラインが策定され、令和6年度以降に補助事業を本格化させていくことから、街並み景観の変化を促し、住民発意による歴史的景観づくりを促していき、全町の景観づくりへとつなげていく。

状況を示す写真や資料等



事業範囲

評価軸③-16  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和5年度
項目	現在の状況	
基山周辺住環境保全活用事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input checked="" type="checkbox"/> 未着手	

事業期間	令和6年度～令和10年度
支援事業名	町単独費
計画に記載している内容	特別史跡基肆城跡を含む基山の環境保全活動を行うにあたり、持続可能でかつ円滑に進めるための仕組みづくりを行う。仕組みづくりあげるために既存の団体との連携協議や制度設計を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

未着手

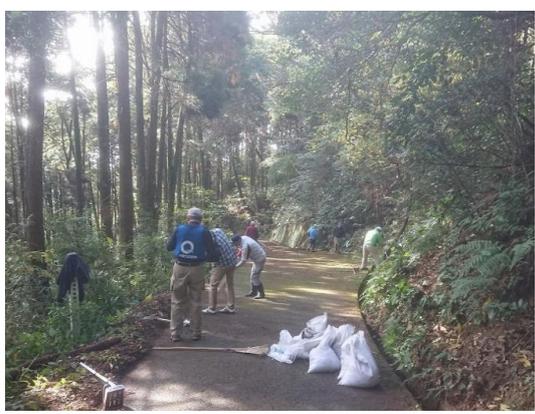
(教育学習課)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	住民の自発的な基山(きざん)の史跡景観づくりを醸成させつつ、史跡の本質的な価値を損なわない活用と育成を基礎に据えた「手入れと活用」の仕組みづくりを行う。

状況を示す写真や資料等



事業地



民間団体による散策環境改善活動



民間団体による散策環境改善活動

評価軸③-17  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和5年度
項目	現在の状況	
伝統芸能継承団体支援事業・伝統芸能の担い手育成事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 昭和46年度～

支援事業名 社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）・町単独費

計画に記載している内容  
 ○基山町の伝統的民俗芸能に対し、継承等のための活動費及び学識経験者の指導・助言に基づき、道具や衣装修理費等を補助する。  
 ○伝統民俗芸能を次世代へつなげるために、次世代を担う本町の子どもや若者たちに対し、多世代交流を促し、芸能の意味や歴史を伝える活動や演舞の所作を教える育成事業に対して支援を行う。

**定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で**

令和5年度は、コロナ禍から解放された祭りとして、全行程を催行することができた。コロナ禍にあって担当役員の多くが交替し、催行手順が伝承されないなど、各祭りに戸惑いがあったが、平成31年に認定を受けた『基山町歴史的風致維持向上計画』に記載している手順が参考図書として氏子会に活用されている。

(教育学習課)

**進捗状況 ※計画年次との対応**      **実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)**

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	少子高齢化による担い手不足などの課題に対して、広報やサポーター制度を用いた担い手育成等の支援を通して継承意識と活動の向上を図る。また、芸能披露に際し、どのように感染症対策を実施していくのが喫緊の課題である。
--	---

状況を示す写真や資料等



御神幸祭の様子  
※子どもたちの演舞



園部くんちの様子

評価軸③-18  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
基山町歴史文化基本構想・文化財保存活用地域計画策定事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和3年度～令和8年度		
支援事業名	町単独費		
計画に記載している内容	基山町の文化遺産マスタープランである「基山町歴史文化基本構想」を策定し、文化財については必要に応じて「文化財保存活用地域計画」を策定する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
本町の文化財・文化遺産の将来を見据える「文化財保存活用地域計画(以下「地域計画」)」について、日本遺産「西の都」を踏まえつつ検討していく。			
(教育学習課)			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		平成27年度から町民が未来へ伝えていく「文化遺産」の考え方を取り入れた活用プランを実践してきており、それらを踏まえた地域計画策定を指向していく。	

状況を示す写真や資料等



文化遺産調査の様子  
【文化遺産ガイドボランティア養成講座】



特別史跡基肄城跡文化遺産マップ  
【文化遺産ガイドボランティア養成講座】



評価軸③-19  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和5年度
項目	現在の状況	
文化遺産調査記録作成事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間	平成27年度～
支援事業名	町単独費、社会資本整備総合交付金
計画に記載している内容	○維持向上すべき歴史的風致を構成する文化遺産に関する付帯情報の悉皆調査ならびに記録作成を行う。また、必要に応じて詳細調査を行う。 ○基山の文化遺産を活かした観光振興策として、土産物や特産物に対して歴史的風致に関する情報提供を行う民間団体への支援を行う。梁井家文書の整理を行い、基肆城周辺の文化遺産の調査を行った。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

梁井家資料は、「荒穂神社の御神幸祭にみる歴史的風致」に関する文書資料や、江戸時代の国境争論資料としては、石碑のみならず争論時の絵図面、関係行政文書たる証文などが揃ったものであり、重点区域内の歴史的風致の維持向上のみならず、重点区域への導入部分としての地域固有の資料である。令和4年度に全体把握を行い、令和5年度は、文書個々の詳細調査を実施し、かつ一般向けリーフレットを作成した。

(教育学習課)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	町内所在の古文書の多くは、個人所蔵のため実態把握が十分にできず、その多くは失われていっている。住民から構成される民間団体へ委託し、その強みを十二分に発揮し、未だ知られていない古文書や民俗資料など次世代へつなぐ文化遺産調査を展開する。

状況を示す写真や資料等



梁井家文書調査



普及リーフレット



調査報告書

評価軸③-20

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和5年度
項目	現在の状況	
歴史まちづくり普及啓発事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間	平成18年度～
支援事業名	社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）・町単独費
計画に記載している内容	町史編さん事業や文化庁事業として取り組んだ文化遺産の悉皆調査による文化遺産情報を活用し、多様な媒体（文化遺産冊子、解説漫画、創作劇、公開展示など）での情報公開を行い、町民の意識の中に個性である歴史と文化を定着させる。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

今年度は、12月10日（日）に町民会館大ホールにて、第7回きやま創作劇「この道は」が公演され、合計約900人の観客があった。また基山町立図書館では、時期を同じくして企画展示「第15回きやま展」を開催し、歴史的風致形成建造物「天智天皇欽仰之碑」ならびに歴史的建造物調査成果を展示し効果促進を図った。

(まちづくり課・教育学習課)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	事業個々を結び付け、費用対効果を上げることができるよう取り組んでいる。

状況を示す写真や資料等



第7回きやま創作劇「この道は」  
歴史的風致形成建造物：天智天皇欽仰之碑



企画展示「きやま展」開催状況  
(基山町立図書館郷土資料コーナー)

評価軸③-21  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和5年度
	現在の状況	
きやまんもん文化遺産情報館(仮称)整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input checked="" type="checkbox"/> 未着手

事業期間	令和6年度～令和10年度
支援事業名	町単独費
計画に記載している内容	基山の歴史と文化を情報発信し、かつ町域で活動する関係団体の活動拠点とする施設を整備することで、情報共有を図り広がりのあるまちづくり活動へと結び付けていく。また、本施設を維持向上すべき歴史的風致の多世代交流施設としても活用する。

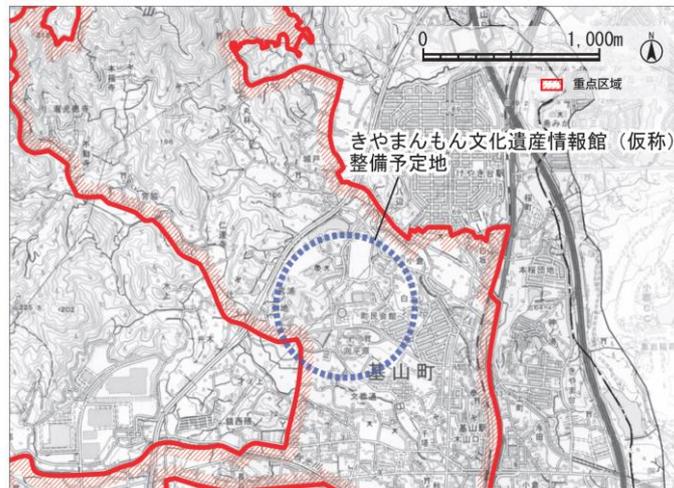
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

未着手

(教育学習課)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	費用対効果のみならず設置することでの維持監理面を見定めるために、民間団体との連携を図り、来訪者や住民ニーズを掴みつつ、設置の必要性も含め検討していく。

状況を示す写真や資料等



事業地



整備イメージ



基山を訪れる多くの人々  
(大興禅寺)



基山を訪れる多くの人々  
(特別史跡基肆城跡)

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和5年度 現在の状況
歴史のまち案内サイン整備事業 元禄絵図の道サイン整備事業			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和2年度～令和10年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）・町単独費		
計画に記載している内容	○特別史跡基肆城跡内外の誘導・解説サインの整備ならびに町内主要幹線道路等で歴史的風致に関わる誘導サインを整備する。 ○『元禄絵図』に描かれた現存する道へ解説サインおよび道標を設置することで、回遊性を確保する。		
<b>定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で</b>			
特別史跡基肆城跡をはじめとする本町の歴史的風致に関わる建造物などへの誘導のために矢羽根タイプサイン1基を設置した。			
(定住促進課)			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		サイン設置に際して、関係する住民によって構成される歴史系団体と連携し、設置場所、設置内容を検討し、サイン内容の階層分けを経た上で、適所選定を行い設置していく。	

状況を示す写真や資料等



設置サイン【遠景】



設置サイン【近景】

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
文化財の保護・活用に関する取り組み		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	本町には、現在国指定文化財3件、県指定文化財2件、町指定文化財2件の指定文化財がある。これらの指定文化財は、文化財保護法、佐賀県文化財保護条例、基山町文化財保護条例のほか、関係法令に基づき、今後も継続して適切な保護や管理、活用等の措置を行っていく。一方、町史編さんや文化遺産ボランティアガイド等の活動により、指定を受けていない文化遺産が数多く存在することが明らかとなっており、これらの調査により性格や実態の把握を行うとともに、価値が優れているものについては、文化財として新たに指定する等によって保護を図っていく。		
<b>定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で</b>			
指定文化財については、文化財保護法等の関係法令に基づき適切な管理を行っている。指定以外の文化遺産については、既存の調査や文化遺産ボランティア等が随時実施している調査の成果により、文化遺産の価値や状況把握に努めている。基山町文化財保護審議会において、新たな町文化財指定候補の検討を行った。			
(教育学習課)			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	町内の歴史系民間団体では、町文化財保護部局と連携して多様な文化遺産・文化財の広報普及に取り組むことで、行政組織の人員体制の補完的な役割を担っていただいている。一方で、すべてボランティア活動によって支えられていることから、活動費などの支援を行う必要性を感じている。また、指定文化財については、候補となるリスト化を図っており、今後さらなる指定を行い、保護を図っていく予定である。		

状況を示す写真や資料等



基山町文化財保護審議会開催状況  
(令和5年11月13日開催分)



基山町文化財保護審議会開催状況  
(令和6年2月26日開催分)

評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
文化財の防犯及び修理(整備)に関する取り組み		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	○文化財のうち有形文化財は、経年による劣化や災害等の外的要因により、損壊や滅失を招く恐れがあることから、日頃の維持管理を含めた予防対策と、被害を受けた場合の適切な復旧・修理などが必要である。予防策として、所有者等による適切な維持管理と日常的な点検を行うことで、人的損壊の防止や損壊した際の早期発見に努める。必要に応じて所有者等の意識向上のための支援を行う。 ○文化財への落書きなどの意図的なき損や盗難などに対する防犯対策の必要性が高まっている。防犯対策としては、警察と町民とが連携し、地域の誇りを守る意識の向上を図りつつ、巡回や点検などを定期的実施するとともに、情報の共有化も行うことで、防犯意識の向上に努める。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
町文化財保護部局職員等により、定期的に見回りによる点検等を行った。また、文化財所有者に対しても、国や県からの通知や情報共有などを行い、防犯や保存意識の啓発を図った。特別史跡基肆城跡においては、夏の豪雨による災害危険箇所の明示、民間団体と連携し、散策環境改善のための簡易道標サインや小樹木除去作業などを行った。			
(教育学習課)			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	行政機関のみの取組では十分ではないことから、住民で構成される民間団体と連携し、特別史跡のみならず町内の文化財・文化遺産の環境改善などに取り組んでいく。		

状況を示す写真や資料等



民間団体と連携し設置した簡易道標サイン



災害危険箇所の通行禁止措置

評価軸④-3

文化財の保存又は活用に関する事項

項目		評価対象年度	令和5年度
文化財の保存及び活用の普及・啓発に関する取り組み			現在の状況
			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
計画に記載している内容	文化遺産や歴史的風致への認識を深め、正しい理解のもとで保護意識の向上を図る必要がある。よって、「文化遺産」や「歴史的風致」という考え方の共通理解を図ることを狙いとして、多様な情報媒体を活用し、収集した文化遺産情報や歴史的風致に関する情報の発信に取り組む。		
<b>定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で</b>			
本町の維持向上すべき歴史的風致の周知と理解を目的として、町立図書館郷土資料コーナーでのテーマ展示ならびに、毎年年末に開催される「ふれあいフェスタ」内での第7回きやま創作劇として歴史的風致ならびに歴史的風致維持向上計画に関わる事業について紹介する取り組みを実践している。			
(教育学習課)			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	様々な機会を捉え、本町の維持向上すべき歴史的風致の周知を図っているが、住民の中に定着するには程遠く、様々な場面、視点、対象で情報提供を行っていくとともに、職員の認識・実践手法に関わるスキル向上も課題である。		

状況を示す写真や資料等



きやまの民俗芸能展  
(基山町立図書館郷土資料コーナー)



きやま展  
(基山町立図書館郷土資料コーナー)



きやま創作劇  
(基山町民会館大ホール)

評価軸④-4

文化財の保存又は活用に関する事項

	評価対象年度	令和5年度
項目	現在の状況	
埋蔵文化財保護に関する取り組み	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容  
 文化財保護法に基づき、周知の埋蔵文化財包蔵地における土木工事等を行う際は、開発者からの届出を受けて佐賀県や開発者と協議を行い、埋蔵文化財への影響を極力避ける等の保護に努める。埋蔵文化財への影響が免れない場合は、発掘調査等の実施により記録保存を図るとともに発掘調査報告書の刊行や発掘調査成果の公開を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

埋蔵文化財保護の取り扱いについては、文化財保護法に基づき対応している。市内での連携や発掘調査体制を整えつつ、随時、県・開発者等との連絡調整を行い、必要に応じて試掘調査・確認調査や記録保存のための本発掘調査を実施している(埋蔵文化財の照会件数:208件、文化財保護法第93・94条に基づく届出・通知:37件、開発に伴う確認調査:8件、調査依頼による確認調査:2件)。また、令和5年度は、記録保存のため、夜水遺跡(第2次)の本発掘調査を実施した。

(教育学習課)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	町内での開発が年々増加している傾向のなかで、発掘調査や文化財保護と開発との調整を円滑に進めるとともに、調査成果を住民へ公開する。

状況を示す写真や資料等



夜水遺跡発掘調査(本調査)空中写真  
(令和5年8月～令和5年10月)



夜水遺跡発掘調査(本調査)  
 主要遺構 円形住居跡写真  
(令和5年8月～令和5年10月)

## 評価軸⑤-1

## 効果・影響等に関する報道

報道等タイトル	年月日	評価対象年度
		令和5年度 掲載紙等
幻の銘板 写真提供を 基肄城銅碑から欠落か【歴史的風致形成建造物】	令和5年5月27日	佐賀新聞
失われた銘板 元の姿は	令和5年5月30日	読売新聞
基山「残したい草原100選」に	令和5年6月21日	読売新聞
基山山頂周辺を本格整備	令和5年6月21日	西日本新聞
荒穂神社の御神幸祭 4年ぶり伝統芸能多彩に	令和5年9月23日	佐賀新聞
園部くんち（基山町）羽熊など郷土芸能見応え	令和5年9月30日	佐賀新聞
基山町の基肄城跡 史跡指定70年を記念 町などが創作劇制作	令和5年12月8日	NHK佐賀
基肄城題材に町民劇	令和5年12月9日	西日本新聞

## 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

本町の歴史的風致に関わる記事が新聞等に掲載され、町内外の人々に対して本町の歴史まちづくりへの認識向上につながった。

## 進捗状況 ※計画年次との対応

## 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画の進捗に影響あり  
 計画の進捗に影響なし

新聞や町のホームページ等の様々な媒体を通じた情報公開や広報活動に取り組んでいく。

## 状況を示す写真や資料等

著作権保護のため、新聞記事は掲載しておりません。

評価軸⑥-1  
その他(効果等)

	評価対象年度 令和5年度
--	--------------

項目
----

歴史的風致に対する認識向上に関する取り組み

若い世代を中心に本町に存在する歴史的な建造物、伝統行事や伝統文化に対する情報伝達が十分ではない状況である。観光計画に記載している内容

**定性的・定量的評価(自由記述)** ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

本町の維持向上すべき歴史的風致を、来訪者目線もさることながら、ここに住まう住民への周知を図り広めていくことを町内の各施設などで実施した。結果、町内はもとより近隣市町をはじめ、「歴史まちづくり普及啓発事業」として取り組んでいる「きやま創作劇」では、関東圏からの来訪者もいるなど、広範囲への周知と事業地への来訪を促すきっかけともなっている。加えて、創作劇では多世代に伝えるためのツールとしても役立っている。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input type="checkbox"/> 計画の進捗に影響あり <input checked="" type="checkbox"/> 計画の進捗に影響なし	本町の維持向上すべき歴史的風致への理解を多世代へ伝えるために、一過性のイベントに終始するのではなく、町内の小中学校や商工会など地元へ根差した取組が必要となる。そのためにも行政内部の職員のスキルが民間団体のスキルに追いついていない。 (教育学習課)

状況を示す写真や資料等



「基山(きざん)を知る」  
(令和5年6月4日～令和6年7月23日)



第15回きやま展  
(令和5年12月5日～令和6年2月4日)



第7回きやま創作劇  
『この道は 基肆城が基肆城とならしむる時』  
(令和5年12月10日)



特別史跡基肆城跡ハイキング  
(令和5年11月23日・令和6年3月20日)

評価対象年度	令和5年度
法定協議会等におけるコメント	
コメントが出された会議等の名称： 基山町歴史まちづくり推進協議会	
会議等の開催日時： 令和6年2月20日（火） 14:00～16:00	
<p><b>(コメントの概要)</b></p> <p>以下の意見が出された。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●二つの事業に同じ物件のことが書かれているのは整理した方がよい。 基肄城跡顕彰建造物保存修理事業と歴史的建造物調査事業の二つに「天智天皇欽仰之碑」の調査の件が記されている。事業費の仕分けに波及する書き方なので、もし、一方の事業でしか行っていないのであれば、一方に限定するのが望ましい。 また、「歴史的建造物調査」事案が無いことがよくないと思うのであれば、「所有者との協議が整わず歴史的建造物の調査は行えなかったが、重点的に取り組む「基肄城跡顕彰建造物保存修理事業」にて天智天皇欽仰之碑について建造物調査を実施した。」と記すのでいいのではないか。</li> <li>●きやまんもん文化遺産情報館（仮称）整備事業は、どこに軸足を置いて立案するのか。 文化遺産情報発信に重きを置くのか、歴史資料館的な施設に重きを置くのか。また、予定地が基山駅から遠い箇所になっているが、来訪者目線でいくと駅近傍が望ましいので検討する際は、多様なことを視野に入れて検討して欲しい。</li> <li>●街並み整備が目に見えて住民に知られるまでに至っていない。 道路やサイン整備は進んでいるが、歴史的風致としての歴史的街並み整備という姿で捉えられるほど整備が進んでいるとは住民は感じていない。長崎街道沿いなど衆目に触れる場の歴史的風致の維持向上が進むことを望む。</li> </ul>	
	
<p>基山町歴史まちづくり推進協議会 令和6年2月20日開催</p>	
<p><b>(今後の対応方針)</b></p> <p>上記の意見を受け、今後の対応を以下のように行うこととする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●事業内容を確認し、その効果を考慮しつつ事業推進を図るよう努める。</li> <li>●きやまんもん文化遺産情報館（仮称）整備事業は、事業目的を考慮しつつ、費用対効果、官民協働を考慮した立地を考え、効果的な取組になるよう検討を行い進めていく。</li> <li>●木山口町においては修理修景ガイドラインが策定されることを受け、令和6年度以降、関係住民への周知を図り、建造物の修理や修景が進むように取り組んでいく。</li> </ul>	